



SUPER DREAM
LAKE CONCERT
 in MITO 2013



2013年も、千波湖畔で会いましょう

2012年9月15日、東日本大震災で被災した水戸の街を支援する目的で10年ぶりに再開した千波湖畔野外コンサートには、決してゆずれない固い決意がありました。

コンサートに来られた方々は、お越しになられたアーティストの方々も含めて、一様に「素晴らしかった」と心から感動されてお帰りになられました。「ね、そうでしょ。素晴らしいでしょ」と私も胸中うなずきながら、「やって、良かった」と心から思えるコンサートでした。

この感動は、いったい、どこから生まれるのでしょうか。

プロデュースする立場で、私が最大限心がけることは、水戸市民の財産ともいべき千波湖の美しい景観にふさわしい音楽会を創ることです。つまり、大人の音楽、心に染みる音楽をじっくり聴いていただきたいというのが、私の願いです。

お招きしたアーティストには、その方の音楽の素晴らしさが秀でるような環境で歌ってもらいたい、演奏してもらいたい。そして、アーティストやそのスタッフの方々が、「ここで公演できて、本当によかった」と思えるような舞台を創って初めて、千波湖にふさわしい公演は成り立つのだろうと思っています。

千波湖の魅力は、人の手の込んだ娯楽施設ではなく、ありのままの自然の姿ゆえに憩いの場として市民から親しまれているものです。この自然空間の中に、日頃見慣れない音響・照明設備を備えたステージを創るとき、「わざわざ作らなくても、既存の施設を使えばいいじゃないか」とおっしゃる方もおられます。わずか半日のステージです。予算は限られていますから、昨年などはリハーサル中にばらばらと小雨が来ただけで、大騒ぎしながらテントを張ったりする有様です。

ないところに、創る——。そんな創造的なところに大人のロマンを感じながら、郷土愛あつてのよしみかもしれませんが、千波湖にはこの手作り感のある舞台がもっとも贅沢で、最も似合うと感じています。

震災から2年。水戸もふだんの活況を取り戻し始め、未来を見つめることができるほどに復興してきました。故郷の温かさと人との絆に心から感謝を感じたあのとき、私たちは希望と勇気を見出し、エネルギーを湧き起こしたものです。そして、震災復興支援を掲げながら、あの日、コンサートに集まった多くの観客が音楽に酔いしれる姿を目にしたとき、水戸の誇る、いつも変わらぬ姿で佇む千波湖は、やはり、私たちの心の拠り所であることをあらためて胸に刻んだものでした。

千波湖に恥じない、大人のコンサートを創ること——。今年も、素晴らしいアーティストを招き、心に残る大人の音楽を、敬愛なる同胞に贈りたい。千波湖畔にその音楽が響きわたるとき、「水戸に生まれてよかった」「水戸に来てよかった」と心から共鳴する感動が生まれると信じています。

千波湖野外コンサート実行委員会
代表 笹ノ間 雄一



SUPER DREAM LAKE CONCERT IN 水戸

2013年開催概要

活気と創造性に満ちた水戸の街づくりの一助となることを目的に、かつて多くの音楽ファンを魅了し、2012年9月15日にほぼ10年ぶりに復活開催された千波湖畔での野外コンサート「SUPER DREAM LAKE CONCERT」を、2013年も継続開催いたします。

私たちは、その郷里である水戸その土地ならではの、他に類のない緑と水の都を堪能できる偕楽園と千波湖という美しい景観を、「音楽」を介して、多くの人々と共有したいという強い願いを持っています。「SUPER DREAM LAKE CONCERT」は、水戸市民・茨城県民が日ごろの生活空間の中にある、この自然と文化に恵まれた大公園に、味わいのある大人の音楽の世界をみずからの手で創造することで、音楽と文化の素晴らしさ、郷里の素晴らしさ、そして、ともにこの街で暮らす市民・県民が集い合うことの素晴らしさを知ってもらいたいと願っています。

被災からの復興、政局の変化や景気の動向、薄水の如き近隣諸国との関係など、日本を取り囲むさまざまな情勢に一喜一憂する中で、多くの市民・県民がみずからの故郷と家族のために懸命に励む姿が、ここにあります。水戸の街は愛おしく、素晴らしい街です。その愛おしさと素晴らしさを音楽に乗せて、水戸の街で壮大に響き合うとき、私たち一人ひとりの心にこだまする感動は、水戸と日本の未来を築く礎になると信じております。

- | | |
|---------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 公演名 | SUPER DREAM LAKE CONCERT IN MITO 2013
スーパー・ドリーム・レイク・コンサート イン ミト 2013 |
| <input type="checkbox"/> 日程 | 2013年10月13日(日) |
| <input type="checkbox"/> 時間 | 開場 13:00 / 開演 14:00 |
| <input type="checkbox"/> チケット代金 | 前売 5,000円 / 当日 6,000円 |
| <input type="checkbox"/> 場所 | 水戸・千波湖はなみずき広場 |
| <input type="checkbox"/> 概要 | ・主催：千波湖野外コンサート実行委員会（代表・笹ノ間雄一）
・企画制作：ガールトーク
・後援予定：水戸市・茨城県 |
| <input type="checkbox"/> ステージ | はなみずき広場特設ステージ |
| <input type="checkbox"/> 飲食エリア | 昨年実績に基づき 10~15店予定 |
| <input type="checkbox"/> 動員目標 | 2,000名 |
| <input type="checkbox"/> 出演 | 宇崎竜童&御堂筋ブルースバンド、ケイコ・リー&横田明紀男 (Fried Pride)、
OVERGROUND ACOUSTIC UNDERGROUND "5"、Saigenji |

SUPER DREAM
LAKE CONCERT
in MITO 2013

代表 笹ノ間雄一
TEL : 029-225-0050 GIRL TALK 内
E-MAIL : info@girltalk.co.jp
www.girltalk.co.jp/superdream

SUPER DREAM LAKE CONCERT IN 水戸

出演アーティスト



宇崎竜童&御堂筋ブルースバンド
Ryudo Uzaki & Midosuji Blues Band

1973年にダウン・タウン・ブギウギ・バンドを結成しデビュー。『港のヨーコ・ヨコハマ・ヨコスカ』など数々のヒット曲を生み出しながら、作曲家としての活動を続け、阿木燿子と共に山口百恵に多数の楽曲を提供。1976年には内藤やす子さんへの作品『思い出ほろほろ』で日本レコード大賞作曲賞を受賞。映画音楽も数多く手掛け、日本アカデミー賞最優秀音楽賞など、数々の賞も受賞。他アーティストへの楽曲提供やプロデュース、映画、舞台の音楽制作、映画監督、俳優として幅広く活動をしている。又、毎年秋には、さまざまなジャンルの豪華ミュージシャンに出演を頂いている『お茶の水JAZZ祭』をプロデュース。自身のライフワークとなっている。



ケイコ・リー&横田明紀男 (Fried Pride) Keiko Lee & Akio Yokote

ケイコ・リーは、2003年スイングジャーナル誌主催の「日本ジャズメン読者人気投票」で女性ヴォーカル部門第1位、総合部門の頂点でもある「ジャズマン・オブ・ザ・イヤー」「アルバム・オブ・ザ・イヤー」の三冠を獲得した、実力・人気ともにNo.1ジャズ・ヴォーカリストとして国内外で高い地位を確立している。ジャズユニットFried Prideのギタリスト横田明紀男は、類も見ない圧倒的なテクニックとセンス、枠を越えた感性から溢れ出る ONLY ONE の音で常に JAZZ GUITAR シーンのトップを走り続けている。宇崎竜童やケイコリーをはじめとする様々なアーティストとのライブ共演も行っている。

ケイコ・リー公式サイト：<http://www.keiko-lee.com/>

横田明紀男公式サイト：<http://www.friedpride.com/>



OVERGROUND ACOUSTIC UNDERGROUND "5"

オーバーグラウンド・アコースティック・アンダーグラウンド "5"

オーバーグラウンド・アコースティック・アンダーグラウンドは、2005年に結成されたアコースティックバンド。音楽一家の中で育った、フロリダ出身のスコットランド系アメリカ人の MARTIN とハードコア・バンド『BRAHMAN』のボーカル TOSHI-LOW が出会ったことで物語は始まる。水のような美しい透明感に風を感じる心地よさ。木々がそよぐ癒し感に大地の様な力強さ。目をつぶるとそんな風景さえ浮かばせてくれそうな音楽は、花鳥風月の言葉がよく似合う。(今回はKAKUEIを除く5人編成で出演)
公式サイト：<http://www.oau-tc.com/>



Saigenji サイゲンジ

南米の民族音楽フォルクローレやブラジル音楽を中心に soul や jazz などありとあらゆる音楽を飲み込み、肉体的に吐き出すギタリスト&ボイスパフォーマー、インプロヴァイザー、ソングライター。その圧倒的なエネルギーに満ち溢れたパフォーマンス、卓越した技術とセンスに裏付けられた存在感は観た者全てを虜にする。独自の観点から生み出される作詞作曲も多方面で高い評価を受けている。これまでに MISIA、MONDO GROSSO、富田ラボ、今井美樹、アン・サリー、平井堅、LOSALIOS 等にゲストボーカルやギタリストとして、独自の楽曲解釈で多数参加している。 公式サイト：<http://saigenji.com>